

## 記入例② 退職等により未徴収税額を一括徴収する場合 (未徴収税額を9月分で納入する場合)

特別徴収義務者の所在地、名称（氏名）、法人番号（個人番号）を記入

稲沢市長 殿		〒 492 - 〇〇〇〇 所在地 稲沢市〇〇町〇〇番地		年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
				特別徴収義務者 指定番号	9 0 0 0 0 0		
令和 年 月 日提出		フリガナ		宛名番号		2	
		氏名又は名称		担連所属		人事係	
稲沢市受付印		フリガナ		氏名		〇 〇 〇 〇	
		個人番号又は法人番号		電話		0587-32-1111 内線(324)	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		個人番号又は法人番号		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載			

  

給与所得者	フリガナ	イナザワ タロウ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名	稲沢 太郎	118,400	6 月から 9 月まで	10 月から 5 月まで	令和5 年 9 月 30 日	1 1. 退職 2. 転職 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 (事由・理由)	2 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
	生年月日	明・大・〇〇平 63年11月1日						
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0						
	受給者番号							
1月1日現在の住所	稲沢市稲府町1番地							
異動後の住所	一宮市〇〇町1番地							

  

1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
新しい 勤務先	特別徴収義務者 指定番号	宛名番号※	個人番号 又は法人番号
	所在地	フリガナ	氏名
	フリガナ	氏名又は名称	電話
納入書の要否 (新規の場合のみ記載)		□ 右から 番号を入 1. 必要 2. 不要 今年度すでに納入書を送付済の場合は、 そちらを修正してご利用ください。	

  

2. 一括徴収の場合		左記の一括徴収した税額は、 □ 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。	
理由	1	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日
		2. 異動が令和6年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
			9 月 30 日
			78,400 円

  

3. 普通徴収の場合		
理由	□	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
		2. 令和6年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため
		3. 死亡による退職であるため

通知書（特別徴収義務者用）に記載の指定番号、該当者の宛名番号を記入

この届出書について応答する担当者の所属名、氏名、電話番号を記入

退職の場合は1を記入

一括徴収2を記入

未徴収税額(ウ)と同一の額を記入

一括徴収した税額を納める月を記入

・死亡による退職の場合、未徴収税額の徴収は一括徴収ではなく普通徴収としてください。

該当する理由の番号を記入